

川崎市民のための
生涯学習情報誌

Stage Up

ステージ・アップ

通巻 No.183

2011年12月1日 発行

(隔月発行)

ホームページからも

ご覧いただけます!



「満月と電飾」

とどろきフォトサークル
葛籠貫浩治

誌上ギャラリー

暮れの溝口駅前が電飾に彩られるのも恒例になったようである。夕暮れともなると携帯を取り出し、電飾をねらう人の姿が散見される。

ビルの谷間に満月を配し、いろどりに電飾を加え、夕暮れの溝口を撮ってみた。電飾だけでも、満月だけでも、年末の溝口を表現するには物足りなさを感じたからである。

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集 市内・近隣大学の
“市民向け生涯学習の取組-1”
- 6 施設めぐり
- 7 情報ポケット
- 8 お知らせ



発行・(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1

TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>

ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811

E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

～奏でる喜び、創りあげる喜び～ 宮前ウィンドオーケストラ

ところは高津市民館11階にある視聴覚室。練習開始15分前ごろから三々五々、楽器を抱えたり背負ったりした団員が集まります。交し合う挨拶と同時に、手は楽器を取り出しています。管楽器奏者は早速音出し。パーカッション奏者もチューナー(調音器)とにらめっこをしながら、真剣に音の調整を始めます。

練習会場の片隅では国内外で幅広く活躍する音楽監督・常任指揮者の箕輪響(ひびき)さんや団長でトロンボーン奏者の深井美岐雄(みきお)さんら数人が打合せ。それぞれの団員が4時間という限られた利用時間を有効に使って、全体練習に備えているのです。

宮前ウィンドオーケストラはアマチュア吹奏楽団。1993年5月に結団、同年10月には創立記念演奏会が行われました。以来約20年間、多彩な演奏活動を展開し、定期演奏会も今年5月で25回を重ねました。



会の目的は「団員一人ひとりの演奏技術の向上と、全員で音楽を楽しむこと」練習会場はその目的どおりの明るい雰囲気に含まれていました。

入団資格は「練習に参加できる方ならどなたでも」というゆるやかなもの。団長の深井さんは「いろいろな個性の集まりですが、自分にはないものを持っている人たちとの出会いは貴重です」と言っていました。



この日の練習の1曲目はフィリップ・スパークの「陽はまた昇る」、大地にゆったりと朝日が広がる情景が浮かびます。2曲目はウェバーの「魔弾の射手(序曲)」。出だしは「秋の夜半」の原曲としても有名です。懐かしいメロディーに胸が熱くなりました。

10代から80代目前の人まで約30人の老若男女が心を一つにして取り組んでいます。指揮者の箕輪さんが「最後のところ、もう少し速くなりますか?」と問いかけると、間髪を入れずに「なりませーん!」という男性の声(笑)。再び演奏。「できたじゃないか。やればできる!」と箕輪さん。会場はまた笑いに包まれました。同好の士が奏で合い創りあげる至福のひとつ、充実した時間が共有されていました。

1月15日(日)の「みやまえ新春コンサート」(宮前市民館大ホール)、足を運んでみませんか。

■問合せ先 ウィンドオーケストラ事務局 ☎044-853-1451

Eメール arsnova@cg8.so-net.ne.jp



カントリーラインダンスを一緒に ～夫婦で取り組む地域活動～

「退職したら妻の夢をサポートしたいと思って…」2月に行われた『宮前大人の文化祭』で語った黒澤克實(かつみ)さんの一言が忘れられず、菅生こども文化センターで毎週行われている『カントリーラインダンスを一緒に』の取材に向かいました。カントリーラインダンスとはカントリーミュージックにあわせ、皆が一列になって同じステップを踏む踊りのこと。12年に及んだ在米期間中にまず奥様の裕子(ひろこ)さんが楽しむようになり、克實さんも仕事の合間に一緒に踊るようになりました。「帰国前の2～3年間は、ダンスを通して知りあった方々との交流が何より楽しかった…」当時を思い出しつつ、ご夫妻は笑顔でうなずきあっていました。

「日本でも気軽にカントリーラインダンスを楽しめるところがあったら良いなあ」裕子さんの想いに克實さんも共感、帰国後すぐに行動に移したのですが、思いのほか課題が多く、簡単にかなえられそうにはありませんでした。克實さんは、日本ラインダンス協会の公認インストラクターの資格を取得、あくまでも奥様のサポート役にまわりました。

裕子さんには在米時から「自宅を開放して近所の方

と交流したい」という思いもありましたので、3ヶ月ごとに“ご近所サークル”を、更に1ヶ月に1回お年寄りや自宅介護中の方々の気晴らしにと、昼食会『ハートの会』を行っています。そこには、カントリーラインダンス会員の力強い協力があるそうです。

一方、克實さんは地元の自治会に誘われて活動をしているなか、地域の小・中学校で英語や算数の学習支援をするようになりました。今までのビジネスライフでは接することの無かった教育活動に奥深さを感じ、地域教育会議にも参加するようになりました。新たな『ライフワーク』との出会いでした。

お二人とも「僕はラッキーだったんですよ」「夫婦が同じ価値観だったことが良かったんですね」と、自然に活動が広がったようにおっしゃいますが、それはお二人に柔軟な考え方と豊かな心があったからこそと感じました。今後もカントリーラインダンスのステップのように、リズミカルで息のあった活動が広がっていくものと思いました。



地元で学ぶ、平和を学ぶ

～明治大学平和教育登戸研究所資料館を訪ねて～

高津市民館・市民自主学級

“もっと知りたい高津！
もっと知ろう川崎！”

の皆さんとともに



平和教育登戸研究所資料館

高津市民館で市民自主学級に取り組んでいる方たちが、明治大学生田キャンパス内にある平和教育登戸研究所資料館（以下、登戸研究所と略します）を訪ねると聞いて、同行させていただきました。

市民自主学級の取組

市内各市民館には主催事業のほか、市民の企画提案を得て共催する市民自主学級事業があります。「もっと知りたい高津！もっと知ろう川崎！」もそのひとつ、3年目の今年度は「川崎の街道と城－稲毛三郎重成との関わり－」をテーマに取り組んでいます。10回に及ぶ活動は9月から1月まで。街道や城址の探訪が主テーマですが、コースの延長上にあった登戸研究所への関心も高く、「戦（いくさ）と戦争」という視点で学習の対象にしたとか。

取材に同行したのは7月6日、この日は下見とのこと。猛暑の中、登戸を発し、生田緑地横にある稲毛領主の菩提寺、広福寺を経て枳形城址へ。更に登戸研究所資料館まで足を伸ばしました。

主宰は高津歴史・文化研究会会長の佐藤忠さん。佐藤さんの活動に共感した熱心な仲間のほか、毎年30人の定員を超える応募があり、参加総数は40人ほどになります。

歴史が好き、ともに学ぶのが好き

この日も下見とはいえ10人の参加。メンバーそれぞれが大の歴史好き、勉強好き。自ら別に勉強会を主宰している人もいて探究心旺盛、知識も豊富な人たちです。いずれもこの自主学級がスタートした3年前からのメンバーとのことでした。



この日同行していた講師役の対馬醇一さんも「専門は地理で、まずVTRで研究所の歴史、当時の取組等について学ぶすが歴史も大好き」とのこと。“本番”に向けて入念に下調べをしていました。講座に参加する人の大半は“高齢者”（失礼！）といわれる人たち、昨年は85歳の人もいたとか。しかし皆さん、気力・体力とも十分な様子。女性の参加者も半数弱いるそうです。積極的に学び続けようとする姿には敬服させられます。



パネル展示から学ぶ

この自主学級では活動の締めくくりとして歩いてきた道や歴史的スポット、路傍の石造物などを書

き込んだマップを自作し、市民館を訪れた人たちが手にとって活用できるようにしています。学んだ成果をただ自分たちの財産とせず、より多くの人たちの役に立ちたいとの思いが伝わってきます。



陸軍登戸研究所とは

広大な明治大学生田明大キャンパス内 生田神社でキャンパスですが、旧陸軍登戸研究所はさらに広い敷地を擁していました。そこには第一科（電波兵器・風船爆弾）、第二科（毒物・薬物・スパイ用品）、第三科（経済謀略活動・偽札）、第四科（兵器化・実験）の各施設棟があったそうです。

この資料館は旧日本軍の〈秘密戦〉を紹介する日本唯一の資料館といわれており、資料館内はテーマ別に当時の建物模型やパネル等による解説、風船や偽札の複製品などが展示されています。



左の写真は風船爆弾の10分の1の模型です。風船爆弾は和紙を貼り合わせて作られましたが、化学的な処理によって弾力性のあるものになって

いたようです。日本各地の発射基地から偏西風に乗せ、10,000m以上の高度を時速200kmで飛ばしたとのこと。バラストの調整等によって約1,000発が北米大陸に到達しました。

風船は爆弾の直接攻撃のほか、病原体の散布等も計画されていたとか。細菌・ウイルス研究、中国法幣の偽造、パスポートの偽造など、戦中の秘密戦の展開には驚きを禁じえません。これらの事実が明らかになるまでには厚い壁があったようです。



豊かな緑に囲まれた明治大学生田キャンパス内には、資料館のほかに弾薬庫、動物慰霊碑、当時の消火栓などが残っています。戦争と平和を考えるうえで貴重な施設でもあります。

「もっと知りたい高津…」の講座申込は終了しました。

■問合せ先

◇高津市民館「街道と城」係 ☎ 044-814-7603

◇明治大学平和教育登戸研究所資料館 ☎ 044-934-7993

小田急線生田駅下車徒歩10分 西南門から または、向ヶ丘遊園駅北口 小田急バス終点「明大正門前」下車

特集

市内・近隣大学の市民向け生涯学習の取組 -1-

明治大学 千代田区神田駿河台1-1

明治大学リバティアカデミーでは、年間400に及ぶ生涯学習講座を展開しています。ここでは生田キャンパス（川崎市多摩区三田1-1-1）で開講している講座をご紹介します。

2012年度 明治大学黒川農場OPEN!

- 黒川農場開催講座～アグリサイエンスアカデミー～「有機農業講座」
6月開講 全15回（予定）
- 生田北圃場（ほじょう）開催講座「2012アグリサイエンス講座」
4月14日（土）開講 全15回（予定）

明治大学リバティアカデミーとは？

明治大学がもつ知的資産と大学院・図書館・博物館等の生涯学習分野をネットワーク化して設立したものです。2008年度から「アグリサイエンス講座」を展開しています。2012年度には黒川農場の完成に伴い、新たに「有機農業講座」を開講します。専門家の指導のもと、自らの手で育てた新鮮で愛着のある野菜を堪能してみませんか？

〔申込受付開始〕2012年3月1日（木）

詳細は2012年度前期リバティアカデミーパンフレットで
〔問合せ・申込〕明治大学リバティアカデミー 〒101-8301 千代田区神田駿河台1-1
受付時間／平日10:30～19:00 土曜 10:30～15:30 休業日／日曜・祝日・大学指定日
TEL 03-3296-4423 FAX 03-3296-4542 URL <https://academy.meiji.jp>

生田キャンパス



講座で育成した農作物

日本女子大学 川崎市多摩区西生田1-1-1

1990年、日本女子大学は大学創立90周年の記念事業として西生田の地に、人間社会学部を開設しました。

日本女子大学生涯学習センター（西生田）は1995年に地域貢献等を目的として、目白キャンパスにさきがけて開設されました。在学生・卒業生・近隣住民を対象とした「公開講座」「心理相談」「子育て支援」などの事業を行ってきました。地域との連携・共生を目指し、川崎市をはじめとする地域の方々にも積極的に門戸を開いています。

現在、「公開講座」には教養講座をはじめ、語学講座、各種キャリア支援講座、川崎市教育委員会等との連携講座等があり、今年度は全35講座を用意しています。

「心理相談」は日本女子大学人間社会研究科心理学専攻大学院生と教授のチームが担当する心理相談室です。

「子育て支援」は「らっこっこ」の名称で、主に2～3歳児のお子様とそのお母様を対象にした子育て支援事業です。本学大学院生（心理学専攻）・学部学生（心理学科）が担当しています。

西生田キャンパスの自然を生かした親子向けの講座は特徴ある催しとして、地域において親しまれています。

◆問合せ：日本女子大学生涯学習センター（西生田）044-952-6961



洗足学園音楽大学 川崎市高津区久本2-3-1

本学には全部で17のコースがあり、世界中の様々な音楽を学ぶことができます。そして、本学の学生や、第一線で活躍する音楽家でもある指導教員による演奏会が年間を通して200回以上も行われています。「音楽のまち・かわさき」を掲げる川崎市内にあって、本学ではそれらの演奏会を広く公開し、地域の皆様にもたくさんご来場いただいています。

冬の音楽祭〈FUYUON! 2011〉

2003年にスタートした「洗足学園音楽大学・冬の音楽祭 FUYUON!」は、学園内の様々な場所が会場となる演奏会に加え、模擬店やパフォーマンスなどのイベントも同時に行われる一大イベントです。

23年度は11/26（土）～12/4（日）の9日間。吹奏楽・オーケストラ・ジャズ・ロックから小さなお子様向けなど盛りだくさんです。毎年恒例となったこのFUYUON!、ぜひ皆様でご来場ください。

- ◆音楽祭パス 1,000円 ◆FUYUON!専用サイト：www.fuyuon.com
- ◆問合せ：洗足学園音楽大学演奏部 044-856-2981（10:00～17:00）



前田ホール外観

田園調布学園大学 川崎市麻生区東百合ヶ丘3-4-1

田園調布学園大学では、地域貢献活動のひとつとして、市民対象の公開講座を春と秋に行っています。講師は本学教員を中心とした幅広い分野の専門家が務め、本学の専門である福祉・保育・介護・心理・教育等の分野における関心の高い話題について、分かりやすくお話ししています。

公開講座は春・秋ともに全3回、土曜日の午後を中心に開講しています。23年度の秋期は「人権を考える～非寛容な社会から共生社会へ」をテーマに10/29、11/5、11/12の3回実施、参加された皆様からは大変ご好評をいただきました。次年度以降も同様に様々なテーマで公開講座を行う予定です。過去の講座内容・次回講座予定等、詳しくは田園調布学園大学図書館のホームページをご覧ください。（<http://users.dcu.ac.jp/~library>）

◆問合せ：地域交流センター044-966-2780



昭和音楽大学 川崎市麻生区上麻生1-11-1

昭和音楽大学生涯学習センターでは、音楽大学ならではの施設・キャストを活用した様々な公開講座や演奏会を、地域の方々に提供しております。内容的には専門性の高いものから、気楽にお楽しみいただけるものまで、ピアノや歌曲からオペラやオーケストラといった音楽のみならず、ミュージカル、バレエ、音楽療法等々、幅広く展開しています。

12月以降実施の公開講座（内容の一部の紹介）

- 12/3 10:30～ ちょっと耳寄りな音楽史⑤ □1/28 10:30～ 同音楽史⑥
- 12/31 ジルベスター・コンサート 18:30～ □1/28 14:00～ レクチャー・コンサート □2/12 13:30～ パーキンソン病のための音楽療法

◆詳細については昭和音楽大学生涯学習センター044-953-9849へ



川崎市や町田市など近隣の町には、大学等の高等教育機関がいくつもあります。それぞれの教育機関では市民の生涯学習を支援する取組をしています。川崎市では教育委員会生涯学習部や総合企画局創造のもり・大学連携担当などの部署を窓口、市内や近隣にある大学等と様々な形で連携事業の取組を進めています。

ステージアップではこの12月号と次の2月号の2回に分けて、各大学の生涯学習分野の取組を特集します。短大・専門学校などの教育機関についても、別の機会に紹介させていただきたいと考えています。

専修大学 川崎市多摩区東三田2-1-1

専修大学は生涯学習の取組として、学部・大学院への社会人の受け入れ、科目等履修生等の受け入れをはじめ、一般市民の方に向けては高等教育機関が有する知的財産を還元することを大学の社会的責任（使命）とし、各種公開講座・講演会・シンポジウム等を開催しています。

～2011年度開講講座の様子から～

〈The 寺子屋Ⅹ（初級・中級）〉
初級：これから古文書に挑戦してみようという方を対象とした講座。5月中旬～6月下旬（毎週1回 全6回）
中級：古文書の専門家が古文書読解から出発して、その文面・行間から読み取れる近世・近代社会の特色を紹介する講座。5月中旬～6月下旬（毎週1回 全6回）

※両コースは別の日時。サテライトキャンパス（向ヶ丘遊園北口徒歩1分 アトラスタワー向ヶ丘遊園2階）

〈歴史を紐（ひも）とく〉

この講座は2011年度で10周年を迎えました。11年度は「歴史のなかの大災害と復興の祈り」を主題とし、全9講座を開講。歴史上の大災害にどう立ち向かい、そこから何を学び取ったのかを検証しました。

※10月の毎週土曜日に開講（生田キャンパス内）

他に、秘書検定・英会話・TOEIC・中国語検定等の講座を開講しています。また、KS（川崎・専修）ソーシャル・ビジネス・アカデミーを官学共同で運営しています。

◆講座問合せ：エクステンションセンター事務課 044-911-1268
KSソーシャルビジネスアカデミー問合せ：大学院事務課内 044-922-9384

生涯学習の取組について川崎市との連携を進めている大学等高等教育機関（順不同）

- 慶應義塾大学・昭和音楽大学・聖マリアンナ医科大学
- 専修大学・洗足学園音楽大学・和光大学
- 田園調布学園大学・日本医科大学
- 日本映画大学・日本女子大学・明治大学
- 川崎市立看護短期大学
- 日本溶接構造専門学校・日本映画学校
- 外語ビジネス専門学校・関東美容専門学校
- 登戸ドレスメーカー学院・YMCA福祉専門学校



施設めぐり

市内公的施設および財団が管理運営する施設のご紹介

教育文化会館田島分館

☎044-333-9120

臨港バス大師行きか三井埠頭行きで大島三丁目下車

教育文化会館田島分館は、川崎図書館田島分館との複合施設であるプラザ田島として平成4年(1992年)にオープンしました。田島分館は田島地区唯一の市民館・図書館施設として地域の方々から親しまれています。



プラザ田島正面玄関

プラザ田島は14階建てマンションの4階部分にあり、入口がやや分かりづらいところもありますが、利用された方々は、使いやすい施設だと言ってくれます。

〈これからのイベント情報〉

市民館分館では市民の自主学習・文化活動・生涯学習の場として様々な取組を行っています。

◇**プラザ田島まつり**(毎年10月実施) サークル連絡会による発表・展示・手作り体験・古本市・コンサート等



街の芸術家たちの「ミニコンサート」

◇「江戸しぐさ」「田島寄席」「街の芸術家たちのミニコンサート」「子育て広場」「冬の人形劇」等

※詳細はお問い合わせください。

有馬・野川生涯学習支援施設

愛称: **アリーノ**

☎044-853-3737

学びからつくる地域コミュニティ!

10/18(火)~11/6(日)、アリーノコミュニティ文化サークル体験・見学会を開催しました。

アリーノ文化講座による立上げ支援から発展して継続している講座は20サークルにのぼります。これらの講座は、絵手紙や詩吟、今注目のアロマやマクロビオティック等、様々な分野にわたります。あなたがチャレンジしてみたい講座も見つかるかもしれません。地域の先生と学ぶお友達でつくるコミュニティ。受講開始随時の講座もたくさん。窓口にお気軽に問い合わせして下さい。また、あなたのスキルを地域に生かす講師募集にもご協力下さい。



昭和のヒット曲や唱歌をアコーディオンの伴奏でみんなで一緒に歌う「アリーノ うたごえ広場」(毎月第1月曜日14:00 申込不要)もご好評をいただいています。カラオケとはひと味ちがう“連帯感”、時をこえ、“ぬくもりの輪”をご一緒に地域に広げていきましょう。

(開館時間) 9:00~21:00
(休館日) 毎月第3月曜日・年末年始

高津スポーツセンター

☎044-813-6531

東急田園都市線二子新地駅から徒歩10分

高津スポーツセンターは小さなお子様からご年配の方まで、幅広い年齢層の方にご利用いただけます。

〔施設紹介〕

大体育室・小体育室・武道室×2室・トレーニング室・幼児体育室・研修室・ゲートボールコート・ランニングコース1周150m



〔利用案内〕

予約なしでトレーニング室・スポーツ教室等が利用できます。

「スポーツデー」: 月~金曜日まで時間帯で種目別の利用プログラムを組んでいます。大人200円・小人100円、予約なしで利用できます。

団体貸出も行っています。

〔開館時間〕

(午前の部) 9:00~12:00 (午後の部) 13:00~16:30
(夜間の部) 17:30~21:30 ※1 21:30退館終了



※2 毎月第4月曜日と年末年始が休館日です。

〔その他〕利用の際に室内専用シューズ・運動に適した服装を準備してください。

※詳細についてはお尋ねください。

大山街道ふるさと館

☎044-813-4705

江戸赤坂御門を起点として大山阿夫利神社まで続く大山街道、“ふるさと館”はその街道沿い、高津区溝口3丁目にあります。

当館では例年7月頃第1回企画展を催してきました。これまで大山街道沿いの学術、芸術、技術に秀でた方々に参加をお願いしてきましたが、今回は当館を利用いただいている方にも参加いただくことにしました。この度は絵画の水彩・パステル部門に照準を合わせて参加を募り、最終的には4つの団体の方々にご登壇願いました。

当館では、街道を散策される方が多いことから、手軽な大山街道ガイドブックの編集作業も始めています。6月から赤坂御門~阿夫利神社までの行程を数回に分けて実際に歩いて見聞してきました。現在、地点ごとに解説を入れる執筆作業に取り組んでいるところです。分かり易い文でいかに要点をまとめて案内するか奮闘中です。来春完成予定、乞うご期待!



(開館時間) 9:30~21:30 展示は10:00~17:00
(休館日) 年末年始

市内施設の各種取組と財団が主催する講座等のご案内

情報ポケット

黒川青少年野外活動センター

ネイチャーボランティア

黒川青少年野外活動センターでは、毎月第1日曜日(2012年1月は1月9日(月)に実施)にセンター敷地内の森の手入れを行う活動を実施しています。秋～冬にかけては、健康的な森にするためのシラカシや竹林の間伐作業が主となります。

講師にはNPO法人やまぼうし自然学校の森林インストラクターをお招きして、初心者の方には道具の扱い方からレクチャーしていただけます。全く経験のない方でも安心してご参加ください。また、講師による森に関するミニ講座も設けています。森にまつわる動植物のお話も魅力的です。

日時：毎月第1週の日曜日
10:00～15:30

対象：18歳以上の方

参加費：1人500円(昼食代・保険料等) 昼食にはカレーを準備しています!

申込：開催日の2日前まで電話で受付。ホームページで詳細をご案内しています。 ☎044-986-2511 <http://www.kurokawa-yagai.com>(「黒川青少年」で検索)



公文書館

川崎市公文書館は昭和59年、統合的な情報公開を推進する施設として等々力緑地の玄関口に設置されました。

■近く行われる講座から■

「中級古文書講座」～天保期における川崎宿の事件簿～

◇講師:坂本達彦氏

(國學院大學栃木短期大学専任講師)

◇日時：平成24年1月15・22・29日、2月5日
日曜日。全4回。いずれも14:00～16:00

◇場所：川崎市公文書館2階 大会議室

◇定員：30名(定員を超えた場合は抽選)

◇受講料：2,500円(教材費を含む)

◇申込方法：次のいずれかの方法で。

①往復はがき(1人1枚)住所・氏名・電話番号を明記〔電子メール返信希望者は普通はがき可〕

②直接公文書館1階受付へ〔返信用普通はがき又は、はがき代50円持参〕

◇申込締切：平成23年12月15日(木)消印有効

◇申込・問合せ：

〒211-0015 中原区宮内4-前年度の中級古文書講座風景 1-1 中級古文書講座係

☎044-733-3933 Fax044-733-2400



川崎市生涯学習財団主催 パソコンセミナー受講生募集

講座名	開催日	申込み締切	受講料
ゆっくりじっくりパソコン入門	1月24/31,2月14/28,3月6(火)	1月10日	25,000円
Word初級[A]	1月19日(木)・20日(金)	1月5日	13,000円
Excel初級[A]	1月26日(木)・27日(金)	1月12日	13,000円
デジカメ入門	2月7日(火)	1月24日	5,000円
Word・Excel復習(演習)[A]	2月21日(火)	2月7日	5,000円

開催時間：10:00～16:00(1日5時間、昼休憩1時間あり)

定員：15名(定員を超えて申込みがあった場合は申込み締切後に抽選)

対象：年齢18歳以上の方

講座会場：川崎市生涯学習プラザ3階研修室

申込方法：電話・Fax・ハガキで。

※ Fax・ハガキの場合は①受講希望講座名②住所③氏名(ふりがな)

④電話番号・Fax番号⑤年齢……をご記入ください。

〔申込み・問合せ先〕

〒211-0064 川崎市中原区今井南町5-14-1

(財)川崎市生涯学習財団事業推進室 パソコンセミナー係

電話：044-733-5894 Fax：044-733-6697



上記以外にも、いろいろな講座があります。お気軽にお問合せください!

あ と が き

◆未曾有の大震災から8ヶ月余、人々はそれぞれの気持ちを奮い立たせて復旧・復興に取り組んでいる◆小誌180号で取り上げた宮前民謡同好会の人たちが、4月開催の予定を自粛・延期していた仲間たちとの民謡合同発表会を開いた。被災者への応援歌としての思いの込められた力強い歌声が胸に迫った◆隣国からの支援に対する感謝の思いを表現すべく、その国に向かって遠泳に挑んだ若者がいた。著名な音楽家たちが被災地でコンサートを行うなど、国内外の人たちが様々な形で支援に取り組んでいる◆校庭が使えず体育館での運動会に臨む子どもたちのがんばりに明日の光を見る◆それぞれが特別な思いを胸に新しい年を迎える。良き年となるよう祈らざるをえない。

川崎市地球温暖化防止活動センター・川崎市生涯学習財団

環境教育ボランティア養成講座

〈環境教育ボランティアとは〉

川崎市民の環境学習に関する相談や、学校・地域での学習支援をする活動です。今回の講座では地球温暖化・CO₂削減・暮らしと省エネ・ボランティア心得などについて学んでいただきます。

- ◆日程 1/23月・1/30月・2/6月・2/16木*・2/20月
- ◆時間 午後1:30～4:30
- ◆会場 川崎市生涯学習プラザ ※2/16は新城小学校
- ◆対象 市内在住または在勤で、市内市民館・学校等で支援活動・実践活動ができる方。
- ◆定員 30名
- ◆受講料 2,000円 (資料代を含む)
- ◆申込方法 往復はがき・Fax・メールで下記へ氏名・生年月日・住所・電話番号・Fax番号・メールアドレスをご記入のうえお申込みください。
〒211-0064川崎市中原区今井南町514-1 (財)川崎市生涯学習財団 事業推進室
suisin4@kpal.or.jp
- ◆問合せ先 ☎044-733-6626 Fax 044-733-6697

生涯学習プラザからのお知らせ

～203活動室の貸出時間

および使用料金が変わります!～

日ごろから生涯学習プラザをご利用いただき、まことにありがとうございます。

203活動室(120㎡・壁面ミラー付。会議・各種運動等に使えます。)の貸出時間および施設使用料金を次のとおり改正いたしますのでお知らせいたします。使用料金が割安になります。

ご利用をお待ちしております!

- ☆ 改正実施 平成24年1月使用分から
- ☆ 改正料金 1コマ(2時間):2,500円
(平日料金) 延長(1時間):1,000円
- ☆ 使用時間帯(各コマのスタート時間)

9時	11時	13時	15時	17時	19時
----	-----	-----	-----	-----	-----

※全日使用(9:00～21:00)の場合は12,500円

☆ 注意

毎月の抽選日に302多目的ルーム・402フィットネスルームと同様に203活動室の申込受付をします。申込多数の場合は抽選とします。

☆ 問合せ先 ☎044-733-5560

DyDo
Drink Message

深味に
ハマりましたね。



あなたを、満たす。デミタス



ダイドードリンク株式会社 www.dydo.co.jp/